

先進事例を見る

● は じ

全国中央会では、中小企業や中小企業組合関係者が、新たな共同事業の実施や組織体制の見直し等を行う際の参っている。昭和57年度より事業がスタートし、これまでに収録した組合事例は述べ5,900組合を超えている。

平成24年度は「ソーシャルビジネス」「地域資源の活用」「ものづくり」「エネルギー対策」の4テーマを取り上げ、詳細な。今回は、「ソーシャルビジネス」の中から2つの事例を紹介する。

ケアサークル井原企業組合

サービス向上で高齢者問題を解決。豊かな老後を提案！

近年、ますます需要が高まっている高齢者介護。地元の子育て中の主婦層を中心とした雇用創出の「場」提供と、介護現場で起きる様々な問題や家族の悩みを解決し、きめ細かいサービスで顧客リピート率向上を図る。

住 所	〒715-0019 岡山県井原市井原町1205-10		
電 話 番 号	0866-65-1360	U R L	http://www.cc-ibara.com/
設 立	平成13年7月	FAX 番号	0866-65-1361
組 織 形 態	企業組合	出 資 金	1,010千円
主 な 業 種	老人福祉・介護事業	地 区	—
組合専従者	12人(うち役員1人、常勤従業員3人、パート8人)	組 合 員 数	4人

■背景と目的

岡山県井原地区での高齢者層の急激な増加と過疎化等により、介護保険制度の制度対象外となった高齢者層の在宅介護ニーズが高まっていた。そこで、地域の雇用創出と介護家族者の抱える不安や負担などの解消・緩和を目的に、初期の設立費用が安く、意見を持ち寄り、協力して活動できる企業組合制度を活用して平成13年に当組合は設立された。

■事業・活動の内容

当組合の主な活動は、介護用品のレンタル・販売部門と訪問介護部門であるが、近年ではバリアフリー化など住宅改修工事業も行っており、着実に業績を伸ばしている。

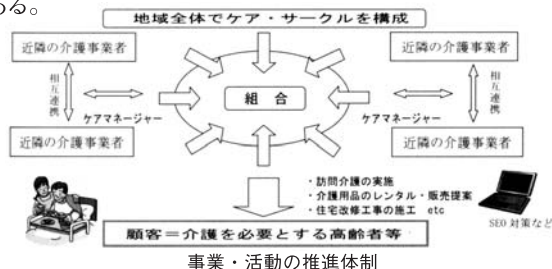
理事長を中心として、常勤スタッフと訪問介護のパート従業員(主に子育て中の主婦層)で運営されており、地域内のニーズ発掘により関連事業の拡大も図られている。活動をする上での大きなポイントとしては、地元のケアマネージャーとの連携により顧客情報を得るほか、取引先・地元行政からの紹介にも迅速に対応するなど、小回りの利いた事業展開を行うことで、顧客リピート率向上を図っている。

■成 果

主力事業である訪問介護及び介護用品レンタル・販売事業については、設立当初の目標までは達していないものの、概ね順調に業績を伸ばしている。また、理事長が「福祉住環境コーディネーター」資格2級を取得して以降、住宅改修工事業への相乗効果も高まり、受注拡大につながるなど売上拡大も図られている。

事業拡大戦略としては、それぞれの事業は密接な関係があることから、各事業の顧客に対する営業提案などで成果を上げている。特に、レンタル・販売事業や住宅改修工事業の顧客に対する提案から訪問介護につながるといったケースもあるなど、各部門が連携して営業展開を行っている。

最近では、地元行政などからの情報提供もあり、組合活動の認知度もアップしている。今後は介護ニーズを的確に把握しつつ、きめ細かいサービスにより、地元高齢者の豊かな老後生活をサポートし、介護現場における介護者の家族も含めた様々な問題解決のため、地域でなくてはならない存在となるよう事業展開を図っていく方針である。



事業・活動の推進体制



組合店舗全景